

■ 研究開発の概要

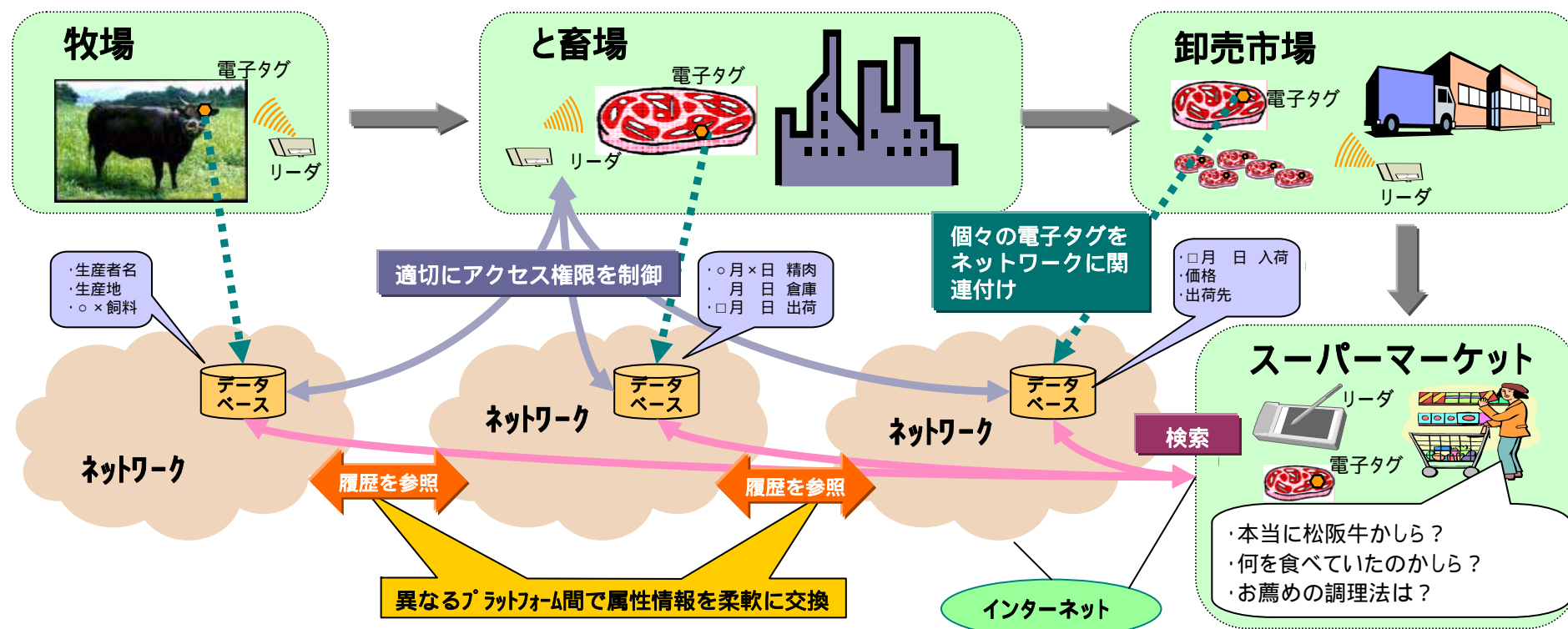
- ・ 物流、食品、医療等多様な分野で利活用が期待されている電子タグの高度利活用技術を確立
- ・ 以下の技術の研究開発・実証実験を実施
 - 複数プラットフォーム間において、電子タグ情報を交換・管理する技術
 - 電子タグIDとネットワークを相互接続する技術
 - セキュリティ制御技術

(平成17年度予定額6.3億円、平成16年度予算額7.0億円) 研究開発期間:平成16年度～平成19年度(4年間)

畜産物に電子タグを貼付し、履歴情報管理

枝肉に電子タグを取り付け、履歴情報管理

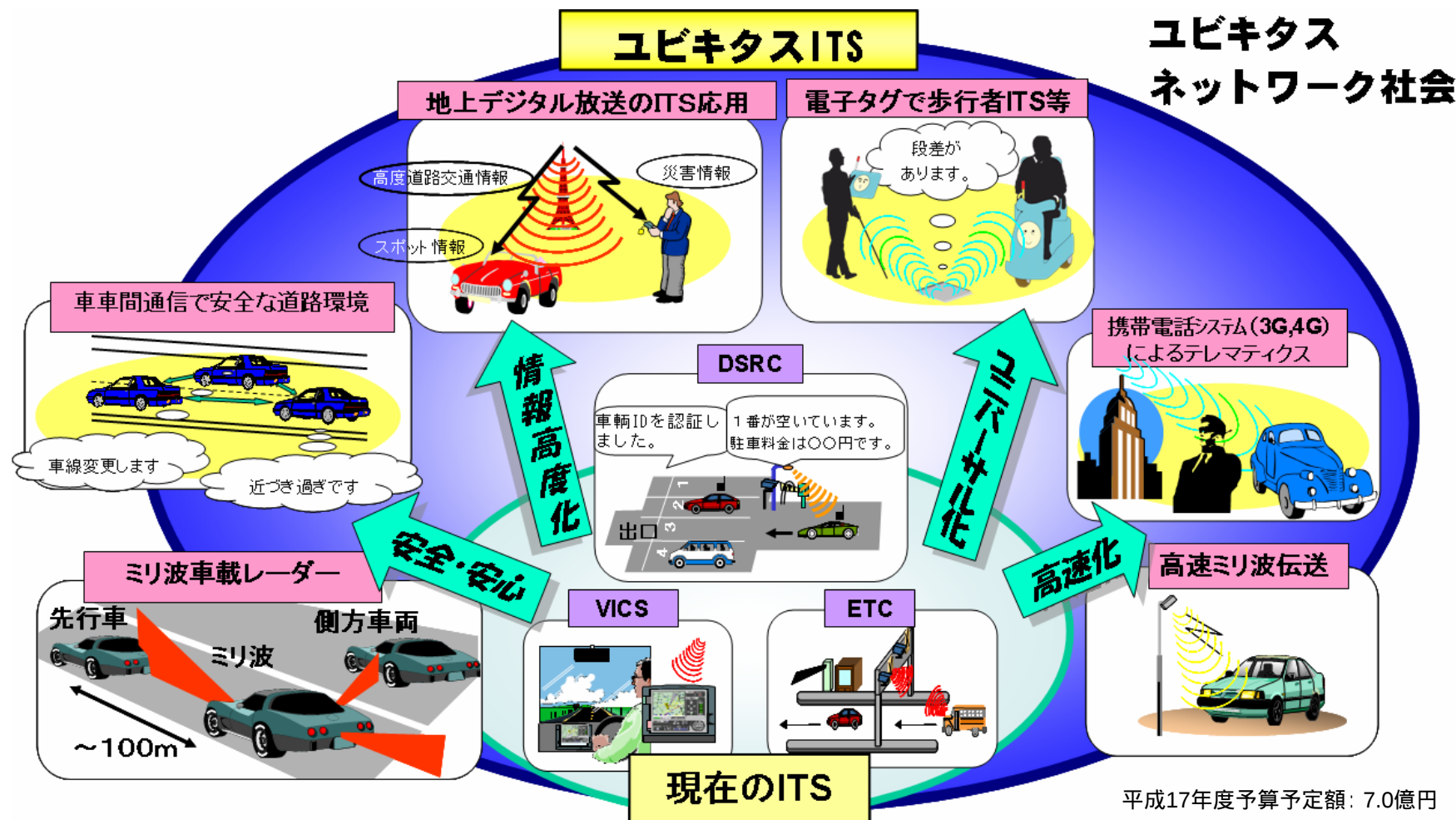
部分肉ごとの情報もタグで管理



4(3) 交通における安全の確保(ユビキタスITS)

MIC

誰もが、快適に、意のままに移動できる安全・安心な道路交通社会の実現に向け、
車・道路・人を有機的に結合し、
いつでも・どこでも・誰でも・何でも・特別な操作なく情報を利用できる
ユビキタスITS(高度道路交通システム)の研究開発を実施



平成17年度予算予定額: 7.0億円